



マットブラック(MBL)

マットシルバー(MSL)

ブラッシュド(BRU)

Specifications	
19インチ(7.5J~12.5J)	●¥97,350~¥157,850
20インチ(8.0J~12.5J)	●¥110,000~¥169,400
21インチ(7.5J~12.5J)	●¥124,850~¥196,350
22インチ(8.5J~12.5J)	●¥157,300~¥224,400
■P.C.D./HOLE:100&5, 112&5, 114.3&5, 120&5, 5&130	
※サイズによって設定がないP.C.D.有り	
■COLOR: マットブラック(MBL), マットシルバー(MSL), ブラッシュド(BRU)	
コンポジットパフブラッシュド(PBU)※、パフフィニッシュ(PP2)※ ※は受注生産	

カスタムオーダーでより個性を引き出す足元に!

より個性化を図るなら、パフフィニッシュとコンポジットパフフィニッシュも選択可能。リムもブロンズやブラックアルマイトをチョイスすることで表現の幅は大きく広がる。



コンポジットパフブラッシュド(PBU)+ブロンズアルマイトリム



パフフィニッシュ(PP2)

メッシュ自体はリムに近づくほど傾斜を付与し、滑らかに落ち込む。これにより深さが生まれ、力強さや立体感が表現されるようになった。



エレガントな9交点メッシュが特徴。リップなどのラインは極力排除。メッシュの設の部分にも傾斜を与えて静かな主張を演出



グノースの特徴でもあったピアスポルトを配置せず、無駄を省いて洗練度をアップ。ファスナ一部分の窓ごとに変わる傾斜にも注目



原点を再定義し伝統を磨き上げた次世代グノースの到達点。

LEXUS LM



グノース・アールエックスエム

総ワーク
東日本コールセンター tel.048-688-7555
西日本コールセンター tel.06-6746-2859
中国日本コールセンター tel.052-777-4512



GNOSIS RXM

PHOTO/上新写真センター COPY/遠藤 彰

取材協力:ロエン tel.0566-45-5557
https://www.rowen.co.jp/

KEY WORD

- シンプル
- メッシュ
- オーダーインセット

2026年、「原点回帰」という明確なテーマのもとに発表されたグノース・RXシリーズ。その中核を担う新作が、このRXMだ。グノースは、輸入車やレクサスといったハイエンドモデルを主戦場とするプレミアムホイールブランド。過度な装飾に頼らず、普遍的な美しさと時代を超えて輝く存在感を追求してきた。

RXMは、高い支持を集めながらも惜しまれつつ姿を消した「HS202」のDNAを継承したモデル。単なる復刻ではなく、現代の感性で再構築した「ニューメッシュ」として昇華されている。あえてリップなどの複雑な造形を削ぎ落とし、ミニマルに徹したデザインは、結果としてよりシャープで洗練された印象を生み出している。ピレット鍛造を想起させる佇まい——それこそがブランドの原点。面とラインのみで構成された造形は、主張しすぎることなく、確かな存在感を足元に与える。そこに宿るのは、成熟した大人のための品格だ。さらに、軽快さと機能美を両立するピアスレス構造を採用。これもまた、グノースらしさを象徴する重要な要素となっている。原点に立ち返り、研ぎ澄まされた答え。GNOSIS RXMは、プレミアムカーの足元にこそ相応しい、静かに語る1本である。

2026 NEW WHEELS

2026年、今年もホイールシーンは新作が目白押しだ。有名ブランドが放つ最新モデルが出揃い、選択肢はかつてないほど広がっている。スタイルの完成度を左右する鍵は、やはり足元。季節が動くこの春、気持ちとともに足元もアップデートし、数ある新作の中から自身の価値観に響く“本命”を選び抜いてほしい。

足元刷新!!
今買いたい
注目のホイールたち!



リムに向かってスポークがグッと落ち込むことでリムの深さを表現。18インチはフルリバスリム、19インチはステップリムが採用される

リムに向かって末広がりのデザインを採用。エッジ感のあるラインもスマートな印象を引き出す。VSシリーズは3ピース。スポーク間にはピアスボルトが配置される

標準モデルのセンターキャップはシルバーの下地に金色のロゴが採用されている。鏡のような表面仕上げがクロームメッキの最大の特徴

伝説を、極上の輝きで更新する。
——限定600本、次元の違うクロームがここに

ブイエス・ケーエフ シャープ クロームエディション

各ワーク
東日本コールセンター tel.048-688-7555
西日本コールセンター tel.06-6746-2859
中日本コールセンター tel.052-777-4512



KEY WORD

クローム
メッキ

限定品

複製版

VS KF # CHROME EDITION

PHOTO/浦野浩之 COPY/遠藤 彰



Specifications

18インチ(7.0J~14.0J) ● ¥147,400~¥162,800
19インチ(7.5J~12.5J) ● ¥165,550~¥182,050
■ P.C.D./ホール数:114.3/5H
■ カラー:クロームメッキ

2025年、美しき複製ホイールとして大きな話題を呼び、シーンを驚かせたワークの3ピースホイール「VS KF #」。そして2026年——。大阪オートメッセ2026の会場で、発表されたのが「VS KF # クロームエディション」だ。燦然と輝く、鏡面仕上げの5本スポーク。その圧倒的な輝きは、写真では伝えきれない。通常のKF #が18、21インチ展開であるのに対し、このクロームエディションは18 & 19インチ限定。しかも生産数はわずか600本という希少モデルで、発表後即日完売。今から手に入れるなら、各販売店に問い合わせるしかない、というくらいだ。

クロームエディションを設定した背景にあるのは、マーケットからの熱烈な要望。実際、KF #は18インチの人氣が圧倒的であり、その声に真正面から応えたいと、ただ懐かしさをなぞっただけではないのがワーク流。クロームメッキ処理工程の前段階におけるバフ研磨等の技術レベルは飛躍的に向上。経年劣化で起こりがちな表面の黄変(下地の銅による黄ばみ変色)を抑制することに成功した。国内ファクトリーでの厳格な品質管理体制があってこそ実現したプロジェクトで、スパッタリング仕上げと比較しても、透明度、鏡面の反射率は別次元。澄み切った表情が、ホイールとしての存在感をより際立たせている。

